



かんがえる
考

富岡 勝則

皆さんこんにちは。

梅雨という言葉に皆さんは、どのようなイメージをお持ちですか。うっとうしい、じめじめしているなど、あまり良いイメージを持っていない人が多いと思います。

でも、この雨は草花などに潤いを与え、特に農作物にとってはなくてはならないものです。ですから、梅雨に感謝する気持ちも持たなくてはならないと思います。ちなみに昨年は、7月19日が梅雨明けでしたので、今年も、もう少しこの気候が続きますが、感謝の気持ちがあれば梅雨のイメージも多少、良くなるのではないのでしょうか。

さて、先日新聞を読んでいたら、「小学生 辞書に夢中」という記事を見つけました。これは、ある小学校の校長先生が考案した「辞書引き学習」で、自分で調べた言葉に付せんをはり付ける

ことで、辞書が次第に膨らんで勉強の跡が目に見えるため、学習意欲が高まるという内容でした。また、国語辞典を手掛けるメーカーは、イラストやコラムを豊富にして低学年の興味を引く内容にしたり、軽い紙を使って持ちやすくしたことなどが売れ行きの好調につながっているとのことでした。

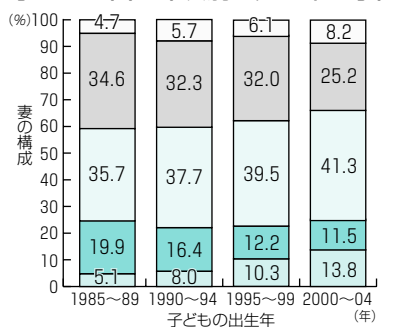
ふだん私たちが使用している物でも、少しの工夫やアイデアによって、よい効果をもたらした例だと思います。つまり、日々の生活で、こうした方が使いやすい、こういうものがあれば便利になるなどの考え方や工夫から生まれ変わる物も、まだまだ、たくさんあるのではないのでしょうか。

私たちは、子どものころ、いろいろなものに興味をもち、考え、悩んだりもしましたが、大人になるにつれ、そうした意識が薄れてしまうような気がします。勉強や仕事などマンネリズムの状態に安どを感じるなど、周りの変化に無頓着になるからだと思います。また、一方では、日々の慌ただしい時間に追われ、考える余裕がなくなっていることも事実としてあると思います。

私たちは、物事を考えるとき一方向から見がちですが、また違った角度から見てみると、新しい発見や、アイデアがたくさん生まれるかもしれません。ぜひ、皆さんも実践してみてはいかがでしょうか。ではまた。

朝霞市は 男女平等を進めています —統計データから読む男女共同参画④—

■子どもの出生年次別に見た第1子出産前後の女性の就業経歴



■就業継続(育休利用) ■就業継続(育休なし)
■出産退職 ■妊娠前から無職
□その他・不詳

出所 国立社会保障・人口問題研究所
『第13回出生動向基本調査—夫婦調査』

育児休業制度の利用は徐々に広まっており、育児・介護休業法の施行される前に出産した1985～1989年の出産グループでは、育児休業を利用して両立する割合は5.1%でしたが、2000～2004年出産グループでは13.8%に高まっています。

※このコラムは、「朝霞市男女平等推進事業企画・運営協力員」との協働により掲載しています。

問い合わせ／人権庶務課 内線2255 ☎048-463-2697(直通)

アイドリング・ストップのすすめ!

皆さんは、自動車等を利用して人との待ち合わせや買い物、食事、荷物の積み降ろし、休息などの際には、アイドリング・ストップ(駐車時にエンジンを止めること)をしていますか?

アイドリング・ストップには、

- 人に優しい(騒音・悪臭の防止)
- 環境に優しい(大気汚染・地球温暖化の防止)
- 財布に優しい(ガソリン代の節約)

などの効果があります。

自動車等を運転する際は、人や地球に迷惑をかけないようにアイドリング・ストップを心がけましょう。

埼玉県生活環境保全条例ではアイドリング・ストップについて、

- ①自動車等の運転者は、駐車時におけるアイドリング・ストップを実施すること
- ②収容能力が20台または面積が500㎡以上の自動車駐車場等の設置者や管理者は、看板等により、アイドリング・ストップを利用者に周知することなどが規定されています。



問い合わせ／環境保全課 内線2264
☎048-463-1512(直通)

ひとの推移

人口 12万9,264人(+110人) 世帯数 5万8,567世帯
男 6万6,097人(+48人) (+42世帯)
女 6万3,167人(+62人) 平成21年6月1日現在()内は前月比